

～ものづくり人材の基礎を創り「伸びる社員」に育てる～

「2020年 新入社員研修 ものづくり人材養成コース」



浜松の人材を
浜松で育てよう！

株式会社浜名湖国際頭脳センターでは、「2020年 新入社員研修 ものづくり人材養成コース」を開催いたします。

本研修は、**製造業に入社する新入社員を対象**に、社会人としての考え方やビジネスマナー、コミュニケーションなど**社会人に必要なスキル**と、5Sや生産管理、品質管理など**製造業に必要な基本的な知識**を学び、**効果的な成長の土台を創る**ことを目的とするものです。カリキュラムには、将来の自動化・ロボット化を見据えた「ロボットの基礎」を学ぶ機会も設けています。

人材採用が厳しい中で採用に至った社員の育成・定着は、経営の重要項目です。ぜひ、本研修を活用いただき、社員の成長、そして定着へとつなげてください。

[日 程] 令和2年4月6日(月)～17日(金)

平日9:00～17:00 *一部、8:30～16:30開催あり

※別途、フォローアップ研修を予定しております(9月25日(金)13:00～17:00)

[会 場] 浜松市中心部

[対 象] 製造業で2020年4月入社の新入社員 ※大卒・高卒、卒業の学部は問いません

- ・第二新卒や中途採用者でも受講可能です。
- ・入社2～3年社員の方でも受講可能です。

[定 員] 15名(最少催行人数8名)

[カリキュラム] 裏面をご参照ください

[受講料] 180,000円(税別)／名(税込198,000円)

※助成金を活用できる可能性があります。ご希望の企業様には助成金申請のサポートをいたします

【フォローアップ研修】5,000円(税別)／名(税込5,500円)

[お申込] 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX(053-416-4001)にてお送りください。

※受講へのご相談も承ります。(申込書の「相談した上で検討」に○を付けてもらいFAXにてお送りください。)

※お電話(053-416-4002)やメール(jinzai@hamanako.co.jp)でも承ります。



〈カリキュラム〉

本研修はこれからの社会人に最も必要な「考える習慣」を身につけてもらうために、講義を通じて「なぜそうするか」「どうしたら上手くいくか」など思考する時間を多く設けて進めていきます。

項目	内容	日数
社会人としての考え方と必要な基礎スキル	社会人としての心構えとコミュニケーションスキル 社会で働く上での考え方と、仕事上で求められるコミュニケーションを学びます。	1
	社会人に必要なビジネスマナー 社会人としての基本的な挨拶・身だしなみ・言葉遣いなどを身に付けます。	1
製造業に必要な専門知識とスキル	製造業の仕事の流れと5S・安全衛生 製造業の営業・生産・納品の流れと、5Sの基本的考え方、ヒヤリハットを含めた工場の安全衛生について学びます。	1
	製造業における仕事の進め方・改善の仕方 ある製作作業をチームで進め、チームでの仕事の進め方とPDCAの考え方を学びます。	1
	ロボットの基礎知識と演習 簡単なプログラミングでロボットを動かし、ロボット動作に必要な知識を習得します。	2 *1
	生産技術の基礎知識 ものづくりの過程を知り、そこから生産技術の役割や手法について学びます。	1
	生産管理の基礎知識 生産管理の機能と役割とともに、製造業のQCDを学びます。	1
	品質管理の基礎知識 品質管理の考え方や役割と、演習を通じてQC7つ道具など手法を学びます。	1
	製造業の原価と会計 シミュレーションツールを使い、仕入れ・製造・販売をシミュレーションし、原価・会計に必要な知識を学びます。	1
	日数計	10

*1 開催時間が8:30~16:30です

※カリキュラムの具体的な日程は、後日決定いたします

* フォローアップ研修（半日）別途

研修で学んだことを踏まえ、実務での経験を振り返り、今後のご自身の心構えや実践に反映してもらいます。

〈人材開発支援助成金の活用〉

以下の助成金を活用できる可能性があります。

若年人材育成訓練（特定訓練コース）

- ①対象者 雇用契約締結後5年未満かつ35歳未満の雇用保険の被保険者
- ②対象訓練 Off-JTによる訓練
- ③助成内容 賃金助成：中小企業760円/時 大企業380円/時
経費助成：中小企業45% 大企業30%

※上記の助成金活用には「2019年8月以降、事業主都合による解雇や退職勧奨がない」「事業内職業能力開発計画を作成している」「計画を訓練開始1カ月前（2020年2月末）までに都道府県労働局に提出する」「支給申請を訓練終了後2カ月以内に都道府県労働局へ提出する」など条件があります。



■ お問い合わせ

株式会社浜名湖国際頭脳センター 担当: 米良(めら)・佐藤

TEL: 053-416-4002 / FAX: 053-416-4001 / Mail: jinzai@hamanako.co.jp

<https://www.hamanako.jp/>